

Gen7

Single Buckle

NAR ターニケット C-A-T

Combat Application Tourniquet

四肢の出血をコントロール

CAT® COMBAT APPLICATION
TOURNIQUET®





Gen7 Single Buckle

NAR ターニケット C-A-T Combat Application Tourniquet



PREVENTABLE DEATH at the point of WOUNDING

医療技術の進歩にもかかわらず、外傷出血は軍事医療においても民間医療においても依然として最大の致命傷である。TCCC*の検証によれば四肢からの出血に起因する戦傷死は60%に達し、そのうち90%は治療施設に搬送される前に死に至っている。民間においても失血死は全外傷死の80%に及ぶ。外傷現場における止血の重要性が叫ばれている。

*TCCC(Tactical Combat Casualty Care)=標準戦闘外傷ケア



止血のこと

- ・「止血は秒を争う」救急処置である。
- ・ガーゼなどによる直接圧迫止血では効果がない場合あるいは動脈性の出血の場合は、止血帯を使用する。
- ・細いワイヤーやロープなど幅の狭いものは適切な圧力を加えることができないので使用しない。
- ・2～3時間以内に開放すれば神経損傷を起こすことはまれだ。
- ・重度の出血あるいはIED(Improvised Explosive Device)に対処するために、複数のターニケットを装備すべきだ。 「事態対処医療(へるす出版)」より一部引用

第7世代 CAT 改良点と特長

シングルバックル

- ・操作が単純になった
- ・簡単なトレーニングで装着方法を習得
- ・バンドが弛みにくくなった
- ・失血量が減少した
- ・少ない回転数で止血(ロッド)

巻き上げロッド

- ・太くより強くなった

ロッドクリップ

- ・強化された
- ・ロッドを素早く固定
- ・両方向から固定可能

レッドティップ

- ・より視認性よくなった

タイムストラップ

- ・目立たないグレー色に変更

移動ストラップ内蔵バンド

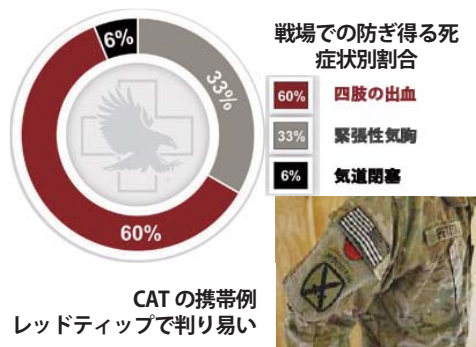
- ・四肢の円周に均等に圧力をかける

安定プレート

- ・皮膚の挟み込みが減少

使用方法

<p>1 A レッドティップ</p>	<p>ツーフハンドオペレーション: 上肢あるいは下肢の出血部から上部 5.0~7.5cm でバンドを肌に直接巻き、レッドティップをバックルに差し込む</p>
<p>1 B バックル バンド</p>	<p>ワンハンドオペレーション: 装着前にバンドをバックルに通してループさせる。それから出血部の四肢をループに挿入させる。出血部から上部 5.0~7.5cm で、肌面に直接配置する。</p>
<p>2 ロッドクリップ バンド</p>	<p>バンドを強くしっかり引く。 次にバンドを創傷部周囲に巻きつけヴェルクロで自着させ固定する。その時バンドがロッドクリップの上を覆わないようにする。 指先3本がバンドと肌の間に指し込めるなら締め直す。</p>
<p>3 ロッド</p>	<p>止血するまでロッドを廻す。</p>
<p>4 ロッドクリップ タイムストラップ</p>	<p>ロッドをロッドクリップでロックする。血流とパルスをチェックする。止血されないあるいはパルスがあるときは更にバンドを強く締める。または、セカンド C-A-T の追加を考慮する。(場所はファースト C-A-T のすぐ上)</p>
<p>5 ロッドクリップ タイムストラップ</p>	<p>バンドをクリップの中を通しロッド上部を覆う。 ロッドとバンドをタイムストラップで固定し C-A-T 装着時刻を記録する。</p>



NAR ターニケットは TCCC(Tactical Combat Casualty Care・標準戦闘外傷ケア) に制式採用され、受傷現場における四肢の救急止血に効果を発揮した。その結果プリヴェンタブルデス(防ぎ得る死)の減少に成功し、その有意性が実証された。今日では民間救急医療においても TECC(Tactical Emergency Casualty Care・標準外傷ケア) にて同様の効果が認められている。

製品名	NAR ターニケット CAT
製品番号	NAR3001(クロ)/NAR3023(オレンジ)/NAR3033(ブルー・練習用)
サイズ	長 95.2cm x 巾 4cm
パッケージ	L16.5cm x W6cm x D3.8cm
重量	約 82.2g



NORTH AMERICAN RESCUE®

ノースアメリカンレスキュー社(米国・サウスカロライナ州)



アコードインターナショナル株式会社
151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-9-4-1005
TEL 03-3299-6751 FAX 03-3299-6752
e-mail: Accord@accord-intl.com http://www.Accord-INTL.com